

6/15  
2013年第1141号  
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会 敬  
大 発 行 人 志 岐  
大 阪 市 浪 速 区 幸 町 1-2-33  
電 話 (06) 6568-7731 (代 表)  
http://osk-net.org/  
● 定 価 ・ 年 間 10,000 円 月 1,000 円  
● 1977年5月23日第三種郵便物認可

私たち歯科医師は  
患者さんの負担を  
引き下げたいと考えています

「保険で良い歯科医療」の実現を求める署名に  
ご協力をお願いいたします。

「保険で良い歯科医療」大阪連絡会  
〒556-0021 大阪東区東船場1-2-33 大阪府歯科保険医協会  
TEL: 06-6568-7731 FAX: 06-6568-9564  
http://www.facebook.com/hokendogyo

## 診療所掲示用ポスター

協会や医療関係団体、市民団体、患者らでつくる「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」が取り組んでいる歯科医療改善署名への賛同が広がっている。1日の理事会前に取り組んだ難波・千日前通りの街頭宣伝では、署名に応じた女性が「自己負担が高くて、なかなか受診できない。ぜひ実現してほしい」と述べ、活動へ期待を寄せた。宣伝には、小澤力理事長、辻本勝副理事長、矢部あづさ理事らが参加した。協会は、さらなる協力を促すために、医院掲示用のポスターを作成した。今号に同封し、会員に届ける。

# 保険でよい 署名に期待高まる 歯科医療

## 5万筆めざし街頭宣伝、ポスター作成



「保険でよい歯科」署名への協力を訴えた街頭宣伝＝1日、難波・千日前通り

要望に真っ向から反する議論が進められている。同会議の議論を転換し、歯科医療改善を実現するために、「保険でよい歯科医療」署名の重要性が増している。

### 喫緊の課題

国会請願署名は、診療報酬改定に向けて2年ごとに実施している。2011年の取り組みでは、大阪で過去最高の3万6541筆（全国で29万筆超）を集め、国会に提出した。歯科の診療報酬は、不十分ながら2回続

「保険でよい歯科医療」の実現を求める請願署名の要請項目は、①窓口負担の引き下げ②保険のきく範囲の拡大③二つ。全国保険医団体連合会が2年前に実施した1万人アンケートでは、「歯科の窓口負担が高

い」と回答した人が過半数に達し、9割超が「保険のきく範囲を広げてほしい」と答えている。政府の社会保障制度改革国民会議では、高齢者の自己負担増や受診時定額負担の導入、保険給付範囲の縮小など、国民の

けてプラス改定を勝ち取り、70〜74歳の窓口負担増を見送らせるなど、国政を動かしている。協会の「2012年会員意見調査」では、医療所得400万円未満が最多の19.6%に達し、400万〜600万円未満が14.0%を占めるなど、厳

しい現状になっている。保険診療の正当な評価や、適正な診療報酬での治療技術の保険導入は喫緊の課題だ。また、昨年実施した学校歯科治療調査では、学校検診で「要治療」と判定された児童の半数しか受診していないことが明

らかになった。経済的な負担が足かせとなって受診できない事例が後を絶たない。経済・雇用情勢の停滞で国民生活が深刻化するなかで、窓口負担の軽減は一刻を争う事態となっている。協会は、7月の参院選までを前期と位置付け、

歯科医療問題を争点に押し上げるために署名の結集を図ることにしている。その後、10月の歯科全国決起集会を大きな節目として、全国で50万筆、大阪で5万筆を目標に取り組み。協会は、会員の積極的な協力を呼びかけている。

「うまい」を連発する。調理人への気遣いなのか台本通りなのか、誰も「まずい」とは言わない。私事で申し訳ないが、私の家系は我がままのへそ曲がり。子どもの頃、妹を遊園地のお化け屋敷に連れて行って外で待っていると、場内マイクから外へ大声が流れた。幼い妹が「しょうもないお化け、全然怖くない！」と喚いていたのだ。テレビに出るような調子の良いキャラは私の一族にはいないのかと思っていたら、四十年前後、息子の家族が「モーシャールで「うまい」を連発しつつ青汁を飲んでた。私の家系伝統のへそ曲がり遺伝子は、孫の代で4分の1に薄まったのだ。私のファミリーだけでなく、日本人の性格も変わってきた。社会環境の変化のせいかな、遺伝子が薄まったせいかな、恥ずかしいがやへそ曲がりが減り、お調子者や羞恥心欠如が増えたようだ。今や日本人のIDさえも見えない。

### 歯界

テレビのグ ルメ番組で出演者たちは大目を見開いて

## 原発ゼロ求め6万人 東京・NO NUKES DAY行動



大阪から300人超が参加した反原発集会。右端が中村理事＝2日、東京都内

「再稼働反対！原発ゼロへ、圧倒的市民の声をたたきつけよう！」と「6・2 NO NUKES DAY」の諸行動が2日、東京都内で行われ、集会やデモ行進後、国会前で三つのグループが合流し、6万人が「原発いらない、再稼働反対」の声を突きつけた。原発をなくす全国連絡会、首都圏反原発連合会などによる共同行動で、協会からは中村理事と事務局員ら3人が参加した。大阪からは原発ゼロの会・大阪として、300人を超える参加者が集結した。明治公園で開かれた全国連絡会の「原発ゼロをめざす中央集会」には1万8000人が参加した。被災地・福島からの参加者が「原発事故は収束していない。原発再稼働や原発輸出を進めようとする安倍政権には怒り心頭だ」と訴えると、会場の参加者らは一体となり「収束宣言たちに撤回」「危険な原発すべてなくそう」と唱和した。

「6万人で国会を包囲した時には気持ちが悪くなった。政府には原発ゼロを求める声をしっかりと受け止めて欲しいと思う。運動をさらに大きなものにするため、次回は協会からもっと多くの人数で参加していきたい」

## 基軸

日本の行方と 新福祉国家 ③

一橋大学名誉教授 渡辺 浩



その中でももっとも大きな社会保障費を削減し、それでも足りないから消費税の引き上げ

## 社会保障費削減も 消費税引き上げも さらなる改悪

### 一体改革からアベノミクスへ

国民会議もつくれた。ここで政権交代が起こり、安倍政権が誕生したのである。

味は、別々に分解されたうえ、いっそう改悪されて実行に移されようとしている。そう、「アベノミクス」という名でだ。

次に、社会保障費の削減。アベノミクスは、財政出動といっても公共事

業にカネをつぎ込んだ。その分、社会保障費の削減は、前にも増して急を告げる。とくに財界は、財政出動だけして法人減税をはじめとする構造改革が滞るのを恐れて強い

「参院選後の安倍政権の政策重点は明らかである。」

### 政府は思い 受け止めよ

中村理事の話

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)